



## 自分で食べられるようになりました



落ち着いた雰囲気の中、安心できる保育者に食べさせてもらう喜びや楽しさを十分に経験したことで、今度は自分で進んで食べようとする気持ちが育まれてきました。自分で食べられるようになると、好きなタイミングで好きな物を頬張りニコニコしています。皮を剥いた滑りやすいバナナもこの通り。時折ツルンとバナナが逃げ出しては、「どこだどこだ」とお皿の上や自分のプレートの上を探し…あった！と幸せそうな表情で再びモグモグ。

プルプルと揺れるプリンも、そーっとそーっとスプーンですくい上げてはパクッ♪手首を固定し水平に運ぶことで、無事に口元まで運ぶことが出来ました。手掴みでも食べようとする、「あれ？ゆびのあいだからにげていく…なんで？」と不思議そうな表情を浮かべて少し考えたあとに、スプーンで再チャレンジ。「スプーンだととれた！」食べる楽しさやお腹が満たされる心地よさを感じ、午後も元気に過ごしています。



## 片栗粉粘土

水や砂、泥、絵の具などいろいろな感触を味わってきました。たくさんの感触を味わってほしいという願いから、新たな感触遊びをしました。



初めて片栗粉粘土をしました。粉の状態だとサラサラ～♪

少しずつ水を加えていくと「さっきとちがう！」ギュツとした感触の変化にビックリ。



さらに水を加えて…「かちかち？」タライの底に沈んだ片栗粉は思いのほか硬く、力を入れたら掴めた！そして持ち上げてみるとトロ～リ。「なんだこれは…」ただただ不思議で、頭の中はハテナでいっぱい。でもおもしろーい！何度も何度もつまみあげて楽しんでいました。

ワクワクとした気持ちで過ごせるように、楽しい遊びをさらに増やしてみました。



「学童さんがトンネルを作ってくれたよ！」



「壁にも絵本をつけてみたよ！」

元気に登園してくるのを楽しみに待っています♪

# すくすくもも組

星 栗原 竹澤  
堀場 漆田  
2021.08.10 発行



## じぶんでやりたい！

自分のマークがわかってきて、帽子を取りに行ったり、使ったプールバッグを掛けたりと、身の回りのことを「自分でやりたい！」という気持ちがふくらんでいる子どもたち。少しずつ自分の力でやってみる喜びを味わって欲しい思いから、それぞれのペースでの身支度やお片付けに挑戦中です。



外遊びのあとのお着替えの時間では、「おずぼんある？」という保育者の声に「あるよ！」とプールバッグから取り出すと、自分なりに履き始めました。



あれ？これは  
はけないな？



「ズボンはけたよ！」と片方の穴から両足が出ている子、難しそうな顔をしてTシャツを履こうとする子など、衣服の形を見て自分の手足をどこに入れようか考えて、「あれー？」と何度も繰り返しやってみようとしています。一人一人の「自分で着替えたい」という気持ちを大切にしながらも、「片っぽだけだと歩きにくいね」「これはTシャツだったね！おててとお顔入れるんだったね」「もう一回先生とやってみようか」と、正しい着替え方を伝えながら、見守っているところです。

夕方、保育者が子どもたちの荷物をまとめている様子を不思議そうに見ていた子に一緒にお手拭きタオルをしまおうと声をかけると、次第に周りの友達も集まってきて、一日の終わりにお手拭きタオルを片付けることが日課になってきました。

「お手拭きタオル、ないないしよう」と保育者が声をかけると、自分のマークからタオルをとり、リュックにしまっていきます。お友達の姿を真似て「あった！」と嬉しそうに持ってきたり、「くるくるくる」とタオルを巻いて入れたり、「できるよ、みててね」とリュックのチャックまで閉めたりと、「じぶんもやってみよう」とお帰りの支度にも挑戦しています。

ご家庭でもぜひ、着替えやお片付けなど、お子様の「自分でやりたい気持ち」を見守って、応援して頂けたらと思います。



くるくる～



な～いない！



できた！

# おひさま

赤羽・為貝・青木  
坂巻・萩野谷

2021.8.10発行

## シャボン玉に絵の具を混ぜてみると…

しゃぼん玉遊びが大好きなすみれさん。絵の具を見つけると、しゃぼん玉のように「ふー」っと息を吹きかける子がいました。でも、しゃぼん玉ができずに「あれ？」と不思議に思う姿がありました。絵の具をしゃぼん玉のように飛ばしてみたいという子どもたちの思いから、しゃぼん玉液に絵の具を混ぜて息を吹きかけてみることに。紙に向かって好きな色の絵の具を吹きかけて色がついたしゃぼん玉を飛ばす楽しさを味わいました。



ぶどうみたい！



まるで！



ふーっ！

ダンゴムシみたい！

これがつの？

あ！あるいた！



かたいね！

おめめはどこかな？

## ウォータースライダー楽しいな！

しおんぐみさん、かえでぐみさんがウォータースライダーを作っていたことに興味津々なすみれさん。そんな様子を見ていたしおんさんが「すみれさんどうぞ！」と滑らせてくれました。お兄さん、お姉さんがお水を流してくれたところを滑って最初は慎重に滑っていた子も慣れてくると思いっきり滑って楽しんでいました。



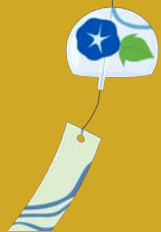
## お友だちと一緒に！

高見小屋に登っているお友だちを見て、「登りたい！」と思いつつも「登れない…」そんな姿を見守っていると、近くを通ったお友だちがぶら下がって「見てー！じょうずでしょ！？」と話す姿を見て同じようにぶら下がり始めました。保育者が「お友だちと一緒にだね！」と話すとぶら下りながら顔を見合わせにっこり。登るだけが遊びではないことを改めて感じさせられました。



ぶーらん！

外遊びを満喫中なすみれさん。登園すると「はやくおそとにいきたい！」と元気いっぱいです。まだまだ暑い日が続く季節なので、体調管理に気を配り水分補給をしながら楽しく過ごしていきたいと思います。



# えがお あおぞら なかよし



渡辺 高谷 山崎 住吉 武藤 野口 星美咲 福田

2021.8.10 発行

夏季保育の中で異年齢との関わりを持ちながら、自分の世界をさらに広げていって欲しいと思い、ゆり・かえで・しおんの3クラスは2階の保育室を遊びの空間として共同で使っています。ゆりさんは、自分たちだけではちょっと難しい遊びもお兄さんお姉さんと一緒なら出来たり、かえでさんは自分たちの興味がある遊びを他のお友達と広げていく楽しさを味わっていたり、しおんさんは年下のお友だちとの関わり方を模索しながら年長児として振る舞おうとする姿が見られたりと、互いに刺激し合いながら過ごしているところです。

また、感染症対策を行いながらランチルームも同じ場で行うことで生活での支え合いの姿も見られてきています。今回は、そんな子どもたちの姿をご紹介します。

## みんなで過ごすの楽しいね！



たのしい！  
うれしい！！

一緒に食べると  
美味しいね！



へびとカブト  
ムシ作った  
よ！

すごい！  
触って遊んで  
みてもいい？



そーっと、  
そーっと、、、

こうやって  
やるんだよ！

ゆり・かえで・しおん合同で  
過ごす楽しさ、心地よさを感じ  
ているところです。

## さくらカフェ 新たにオープン！？



わくわくdaysでしおんさんが開いたさくらカフェが夏休み中もオープン！作りたいパフェのイメージをまずはイラストで描いてみることで、「ここはホイップ。毛糸で作ろう」「いちごソースだからピンクだね」等と具体的な作り方をお友達と共有する姿が見られました。しおんさんのさくらカフェのイメージが、かえでさん、ゆりさんの製作遊びの深まりにつながっています。



描いたイラストはメニュー表に！

# どうやって作る！？ウォータースライダー



縦半分に割った竹や雨どいを使っての水路作りが連日盛り上がっていました。「ゴールのところ、滑り台にしたらウォータースライダーになるんじゃない？」とワクワクするようなアイデアがしおん組さんから出ると、さっそく試行錯誤が始まりました。1枚の長い板（すのこ）で試したところ、「せまいよ」「全然すべらないよ」「じゃあ2枚つなげようよ」「先生、シートある？」とどんどん改良が進みました。実際に滑ってみると、水の量を増やすとよくすべること、小さなお友達はスタートのところで背中を押してあげるといいこと等にも気付きました。

水の感触を楽しみながら、ダイナミックに遊ぶことの充実感をみんな味わっているところです。

## 虫たちが潜む木を作ろう！

幼虫から育て成虫になったカブトムシとのふれあいや、園庭でのセミ、トンボとの出会いを通し、「大好きな虫を自分たちでも作ってみたい」という思いが芽生えました。トイレットペーパーや針金、セロファンといった材料の特性を理解しているしおん組の子が中心になって、材料の使い方を伝え合いながら、カブトムシやちょうちょ等を作っています。実際の虫をよく観察した経験を、自分たちの遊びに取り入れている姿に成長を感じているところです。

生き物たちを身近に感じながら過ごすことで、優しい気持ちが育まれると嬉しいですね。



セミ見つけたー！



## 気持ちいいね！大きなプール



暑い日差しのもとで入るプールはやっぱり気持ちがいいですね。はじめの頃は、冷たくて透き通る水とのふれあいそのものを楽しんでいましたが、回を重ねプールに慣れてくると、「おっきいプールで使う浮き輪作るんだ！」「水中眼鏡あった方がいいよね」等と、活動がより楽しくなるようなアイデアを試す場へと変化してきています。ペットボトルで作った浮き輪やビート板は、使って壊れたら次の日に「もっと丈夫なやつにする！」と補修をしたりと、試行錯誤も続いています。

カラーセロファン越しに見るお水の色、きれいだよ！



異年齢で過ごすことにも慣れてきたベビー棟の子どもたち。お兄さん、お姉さんのところに「やって」と玩具を持って行ったり、手を伸ばして抱っこをせがんだりとふれあいを楽しんでいます。



お兄さんたちがベビー棟にカブトムシを持って来て見せてくれました。

「せなかをもつんだよ」「やさしくね」「おしりのところ、さわってみて」と扱い方を教えてもらい、おそるおそるカブトムシに触れてみたり、観察を楽しむことができました！



「みてごらん。カブトムシだよ！」

遊びの合間には、こまめに水分補給をするようにしています。子どもたちに「お茶タイムにしよう」と声をかけると、保育者の所に集まりみんなで麦茶でひと息～ また元気に遊べるね♪

## 手作りおやつ



毎週の手作りおやつでは、混ぜたり焼いたり簡単な調理方法ではありますが、さまざまな食材に触れ、感触を味わったり、匂いをかいだり、調理器具の使い方を知ったりしながら、作ることを楽しんでいます。

先月、育てている夏野菜が大きく生長し、園庭の畑ではキュウリやナスがぐんぐん大きくなって、たくさんとれていました。

園庭の畑には立派なきゅうりが実り、毎日様子を見に行っては収穫を楽しみにしていた子どもたち。野菜を洗ったり、切ったりなどの調理を楽しんでいました。



第1駐車場の隣にあるさくら農園ではじゃがいもがたくさんとれました。

お泊まり保育の際、夕食のカレーに入れて美味しくいただきましたが、まだまだたくさんあったので手作りおやつの時間に子どもたちの大好きな「芋もち」を作ってみなでいただきました。



また最近では調味料にも興味を持ち、名前を覚えたお友だちがいたり、作り方を覚えておうちの人に教えてあげるんだ！と張り切っている子もいます。

何より友だちといっしょに味わうと、美味しさも倍増するようです。



お芋をつぶして、片栗粉を混ぜ、小判型に成形していきます。

「おにぎりのときはかんたんだったのにじゃがいもだとむずかしい。」

「いいにおいがしてきたらうらがえしだね。」と子どもたち。



## プールの登場！



みて、浮いているよ！



冷た〜い！

今年もやってきました。プールを出すと朝からウキウキ、ワクワクな子ども達。

すみれさんは身体を大胆に使って寝転がったり手足を浮かばせてみようとしています。それを見ているももさんも真似をしようと一生懸命です。またお魚や水風船が水の中を浮いているので網やカップですくって遊んでいます。

たんぽぽさんも大きなプールに入っていますよ。氷を触ると冷たいという顔をしますがなんともいえない感触に驚いています。

まだまだ夏は始まったばかりです。これからも沢山プール遊びをいっぱい楽しみます！

## こんなモノも使えるよ

水遊びの定番、水鉄砲、、、ですがまだ小さなお友達もいるので霧吹きを用意してみました。すみれさんは使い方をマスターした様子でお友達と霧吹きで水のかけっこを楽しんでいます。

きゃー、きゃー  
お水をかけるよ



僕も出来るよ！  
見ててね



ももさんは今、真似っこがブームになっています。すみれさんの真似をしてレバーを一生懸命押します。やっこのことで出たと思ったら全部自分の顔に！？水が出たことに喜ぶ姿を見ると保育者もつい笑顔になります。

## お部屋の中で、、、

何これ〜  
気持ちいい！



ここに  
貼ろうかな

お部屋の中では指先を使った遊びを楽しんでいます。シール貼りや糊貼りなど自分の好きなところに貼って表現していますよ。他にも泡のハンドソープで作ったスライムで感触遊びも楽しんでいます。指先を上手に使っている子どもたちと もっと難しいモノにも挑戦していきたいと思っています。

自分で剥がして  
貼るよ

